

平成25年度第2回 ボランティア市民活動推進協議会 議事録

事務局	<p>それでは、ただいまから、平成25年度第2回ボランティア市民活動推進協議会を開会させていただきます。次第に沿って進めさせていただきます。まず最初に、会長よりごあいさつをお願いいたします。</p>
会長	<p>みなさんこんばんは。本日はお忙しい中、また、お仕事をしてお疲れのところ、平成25年度第2回ボランティア市民活動推進協議会に参加していただきありがとうございます。本日は、二つの専門部会に分かれて議論をしていただくわけですが、皆様方の忌憚のないご意見を出していただくことをお願い申し上げて、ごあいさつとさせていただきます。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。それでは、早速議事に入らせていただきます。これからは、会長に進行をお願いします。</p>
会長	<p>失礼します。それでは、議事1、専門部会の進め方について、事務局からの説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは説明いたします。第1回の推進協議会の中で、今回選任させていただいた委員さんの任務の中で、特に重要なのが、第2次ボランティア市民活動推進計画の策定であるということをお願いしていました。その策定ですが、この推進協議会が中心となりますが、計画検討部会及びセンター整備部会に分かれていただき、それぞれの審議項目に対し、集中的に審議を行っていただくこととしています。その方法としては、ワークショップを活用するなど、工夫を凝らしながら、委員の皆様のご意見を、より多く出せるような体制で、審議を進めていきたいと考えています。この後、早速、別室に分かれていただき、審議をしていただくわけですが、部会が終了しましたら、もう一度、こちらに戻っていただき、各専門部会の報告及び意見交換を行っていただきます。それでは移動をお願いいたします</p> <p>(移動後、専門部会を開催。専門部会はワークショップ形式で行われ、出された意見は別紙のとおり)</p> <p style="text-align: center;">↓ (専門部会終了)</p>
事務局	<p>それでは、今から専門部会の報告及び意見交換に移らせていただきます。各専門部会の発表者はよろしくをお願いします。</p>
推進計画検討部会発表者	<p>それでは、私から簡単に発表をさせていただきます。流れとしては、本市のボランティア市民活動の理想像を話し合い、その後、現状、課題、最後に課題を解決するためには、どのようにすれば良いのかを話し合いました。</p> <p>まず、理想像としては、ボランティア団体がつながり、窓口が各地域にあり、公民館とかが主体となって推進していくという形がベストであるという結果でした。それで、多くの若者が参加し、コーディネーターが充実しているのが理想であると。それに対し、現状は、多くの人が関心があるんだけど、参加している人が少ない。経験がない。やっていないと。それと若い人の参加者が少ない。課題としては、ネットワークができていない。また、ボランティア活動の情報発信が不足している。ボランティア団体とコーディネーターの関係が薄いため、どういうボランティアをやっているかが分からないという形になっている。ボラセンの情熱が不足している感が否めない。そのような点からコーディネーターの育成が不十分である。</p> <p>最後に、その課題を解決するには、ホームページやケーブルテレビを活用した情報発信であるとか、特に、人材の発掘、これが最も効果があると思います。また、良い意見だと思ったのが、年に1度ぐらい、ボラセンとボランティア団体とが、発表の場ではなく、意見交換ができる。そして、交流できる場をつくるべきだとの意見が出ました。そして、色々な情報を交換し、ネットワークを広げるというのが非常に大事であるという意見がでました。以上です。</p>

ボランティア市民活動センター整備部会 発表者	<p>別々のところで話したとは思えないほど似たような意見がでました。見てもらったら分かると思いますけど、ほとんど同じことが書かれています。その中で、ボラセンが一番重要なことは、情報発信であるということです。情報は、今は、見に来てもらうのではなくて、こちらから出して、フェイスブックや、ツイッターみたいに、フォロワーがいたりするとかするような感じになるのが、一番理想であると思います。</p> <p>そして、今10代や20代の若者たちが、10年後や20年後に、ボランティアを続けていけるようにすることが良いと思います。それと人材育成が重要なので、ボラセンがそれを担ってほしい。さきほどケーブルテレビの話が出ましたが、その番組の中で、ボラセンの枠がもらえるようなことが効果的だと思います。例えば、今日のボランティアセンターとか、今週のボランティアセンターという番組があっても良いのではないかと思います。そして、次に交流の場というのがあるのですが、発表会ではなくて、各種団体が交流できる場をつくってもらいたい。それと、民間の窓口のように、さまざまなツールを使ってお客様に対応するよう、ボラセンも、ひと工夫してほしい。それと、ボランティア団体が集まって、ボラセンの職員をサポートするような体制が望ましいと思います。以上です。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。各部会とも、限られた時間の中、きれいにまとめていただきありがとうございました。出たご意見は、次回の協議会までに事務局でとりまとめます。そして、その意見を参考とし、第1次の計画にないものは加えていきたいと考えています。また、みなさんにもそのことを今後抽出いただきたいと考えています。</p> <p>みなさんのお話を聞いてみますと、やはりコーディネーターの役割が、本当に大切だと思います。私は、以前、ある研修に参加したとき、県内のあるボラセンのコーディネーターのお話を聞いたのですが、本当にパワフルで、情熱を感じました。そのボラセンは、現在使用していないホテルを活用して、ボランティア団体に、安価で貸しているとか。さまざまな工夫をしていました。今日は、ボラセンに対し、厳しい意見も出たのですが、それは、ボラセンに対する期待であると考えます。次回からも、今日のように忌憚のないご意見をお願いいたします。</p>
大西会長	<p>議事2、専門部会の報告及び意見交換について何かありませんか</p> <p>(なし)</p>
大西会長	<p>それでは、議事2、専門部会の報告及び意見交換については、これで終わります。</p> <p>続いて、議事3の推進計画の基本理念及び目標(スローガン)について、事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、推進計画の基本理念及び目標(スローガン)について説明します。第2次の計画を策定するにあたり、この案件は重要なことであると考えます。先ほどの部会の中での議論では、委員の皆様、特に、これからのボランティア推進を担っていく若い方にアイデアを出していただき、議論を進めていくこととなりました。以上です。</p>
大西会長	<p>先ほどの説明で何かありますか。</p> <p>(なし)</p>
大西会長	<p>なければ、最後にその他、何かありませんか。</p>
事務局	<p>今後の推進協議会の日程ですが、今回は10月の下旬もしくは、11月の上旬を予定しています。</p> <p>それとボランティア市民活動センタ長より、ご案内があります。</p>
ボランティア市民活動セン	<p>それでは私からは、第22回全国ボランティアフェスティバル高知について説明させていただきます。お手元にパンフレットをお配りしていますが、これは毎年、各県の持ち回りで行わ</p>

ター長	れているもので、今年は11月23日・24日の両日、高知県で開催されます。さまざまな分野の講師を招いて毎年盛大に開かれます。参加費は3000円掛かるのですが、今回、赤い羽根の共同募金を原資とし、この参加費を先着95名の方のみ、社協が助成することとなりましたので、興味のある方はご参加ください。
大西会長	皆さん是非とも参加してください。他にありませんか。 (なし)
大西会長	なければ、これをもちまして、平成25年度第2回ボランティア市民活動推進協議会を閉会いたします。みなさん長時間にわたり、ご審議ありがとうございました。 (閉会)